



FASID BBLセミナー

ポスト2015年開発アジェンダ作成に向けた国際社会の動向とビジネス

2015年3月23日
国連開発計画(UNDP)
駐日代表 近藤哲生
United Nations Development Programme

今日のテーマ



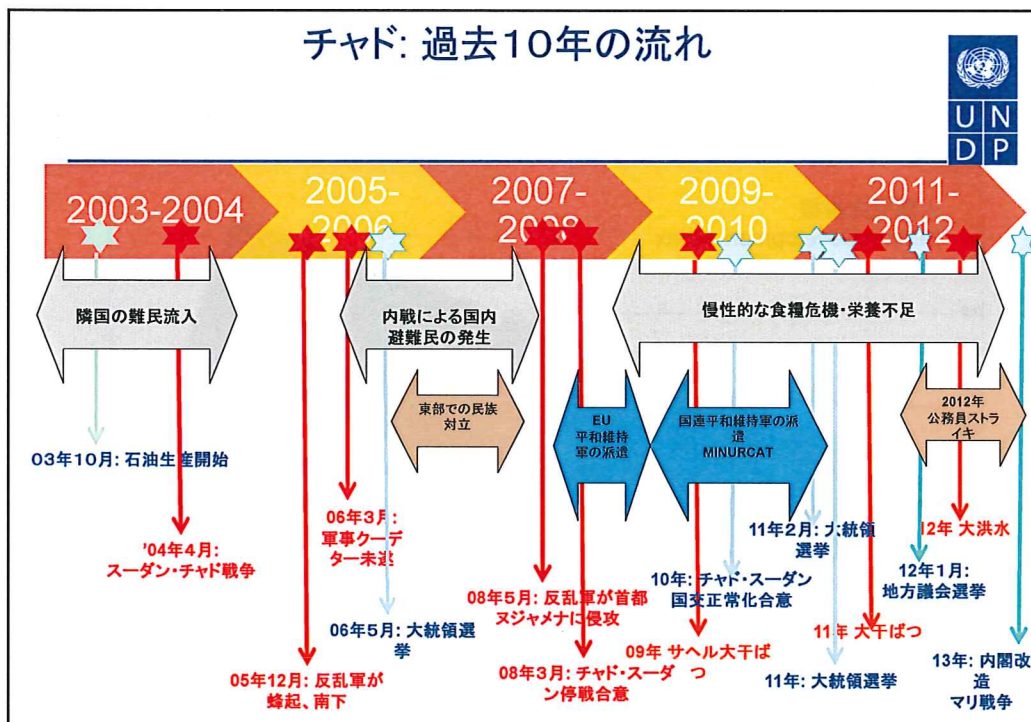
1. MDGsの進捗状況 ～チャドを事例に～
2. ポスト2015開発目標と国連の開発支援
3. UNDPの概要と活動の特色
4. 日本とUNDPの連携
5. ポスト2015とビジネス

サヘル地域





チャド: 過去10年の流れ



チャド：度重なる人道危機を抱えながら 国内政治とサヘル地域の安定化に貢献

リビア戦争



ニジェールから

国際的な麻薬の密輸
テロリズム
イスラム原理主義
(al-Qaeda /AQMI)
避難民の流入

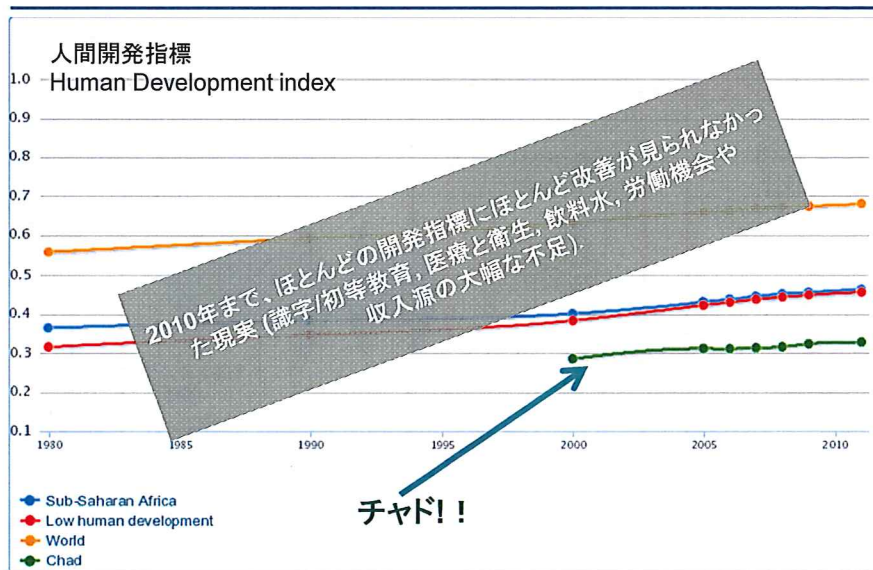
ナイジェリアから

イスラム原理主義
(Boko Haram と al-
Qaeda /AQMI)
Displacements
国際的な麻薬の密輸
テロリズム



地域の武装集団
暴力と略奪
暴力や軍事衝突によるチャ
ド人避難民の流入
帰還避難民と地元住民の
立による地域の不安定
化
違法な武器の輸入、所持
ダルフル紛争
スーダンからの避難民流入
治安の不安定化
避難民

MDGsの達成を妨げてきた原因は？



ガバナンスの問題点



- ◇人的能力(Human capital) 不足 (医療, 教育, 司法, 技術, etc.)
- ◇国民の対話や民主化に貢献する市民社会 Civil societyの不在
- ◇中央・地方の政治権力や行政組織が信頼できない、危機対応能力 resilience がない
- ◇人道危機が続いた東部地域で、司法・治安維持が機能不全
- ◇財政の不透明性



Doing Business Index : 183/183 (World Bank, 2011)
Governance Index: 52/53 (African countries - Mo Ibrahim, 2011)
Corruption index: 165/174 (Transparency International's 2012)

チャドの将来ビジョン



持続的な開発への移行
A Critical Transition



そのための戦略と将来ビジョン
Key Strategies and Ways Forward

ミレニアム開発目標(MDGs)の現状



Goals and Targets	North	Africa	Eastern Asia	South-Eastern Asia	Southern Asia	Western Asia	Oceania	Latin America and the Caribbean	Europe and Central Asia
GOAL 1 Eradicate extreme poverty and hunger									
Reduce extreme poverty by half	low	very high	moderate	large deficit	very large deficit	large deficit	very large deficit	moderate deficit	moderate deficit
Prohibit low and dekad employment	low	very large deficit	moderate deficit	large deficit	very large deficit	large deficit	very large deficit	moderate deficit	moderate deficit
Reduce hunger by half	low	high	moderate	moderate	moderate	moderate	moderate	moderate	moderate
GOAL 2 Achieve universal primary education									
Universal primary enrolment	high	moderate	high	high	high	high	moderate	high	high
GOAL 3 Promote gender equality and empower women									
Equal girls' enrolment in primary school	close to parity	close to parity	parity	parity	parity	close to parity	close to parity	parity	parity
Women's share of paid employment	low share	medium share	high share	medium share	low share	low share	medium share	high share	high share
Women's equal representation in local parliament	moderate representation	moderate representation	moderate representation	low representation	low representation	low representation	very low representation	moderate representation	moderate representation
GOAL 4 Reduce child mortality									
Reduce mortality of under-five-yr-olds by two thirds	low mortality	high mortality	low mortality	low mortality	moderate mortality	low mortality	moderate mortality	low mortality	low mortality
GOAL 5 Improve maternal health									
Reduce maternal mortality by three quarters	low mortality	very high mortality	low mortality	moderate mortality	moderate mortality	low mortality	moderate mortality	low mortality	low mortality
Access to reproductive health	moderate access	low access	high access	moderate access	moderate access	moderate access	low access	high access	moderate access
GOAL 6 Combat HIV/AIDS, malaria and other diseases									
Halve and begin to reverse the spread of HIV/AIDS	low incidence	high incidence	low incidence	low incidence	low incidence	low incidence	low incidence	low incidence	low incidence
Halve and reverse the spread of malaria	low mortality	moderate mortality	low mortality	moderate mortality	moderate mortality	low mortality	high mortality	low mortality	low mortality
GOAL 7 Ensure environmental sustainability									
Halve proportion of population without improved drinking water	high coverage	low coverage	high coverage	moderate coverage	high coverage	low coverage	low coverage	high coverage	moderate coverage
Halve proportion of population without sanitation	high coverage	low coverage	high coverage	moderate coverage	high coverage	low coverage	low coverage	high coverage	high coverage
Improve the lives of slum-dwellers	moderate proportion of slum-dwellers	very high proportion of slum-dwellers	moderate proportion of slum-dwellers	high proportion of slum-dwellers	high proportion of slum-dwellers	moderate proportion of slum-dwellers	moderate proportion of slum-dwellers	moderate proportion of slum-dwellers	—
GOAL 8 Develop a global partnership for development									
Internet access	high usage	moderate usage	high usage	high usage	moderate usage	high usage	moderate usage	high usage	high usage

サハラ以南アフリカ

目標5

- すでに目標が達成されている、もしくは、2015年までに達成されると予測されている
- 目標達成を妨げる問題が引き続く場合、2015年までに達成は見込まない
- 進展なし、もしくは悪化
- データ不足

多くの分野で進捗がある一方で、未達の目標が残り、格差も広がっている

ポスト2015 持続可能な開発目標(SDGs)案



7月19日

- 目標1: あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つこと
- 目標2: 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進すること
- 目標3: すべての年齢の人々の健康な生活を確保し、福祉を推進すること
- 目標4: すべての人々の包摂的で公平な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を推進すること
- 目標5: ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図ること
- 目標6: すべての人々に水と衛生施設へのアクセスと持続可能な管理を確保すること
- 目標7: すべての人々に安価で信頼でき、持続可能で近代的なエネルギーへのアクセスを確保すること
- 目標8: すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進すること
- 目標9: 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な工業化を推進するとともに、イノベーションを促進すること
- 目標10: 国内と国家間の不平等を削減すること
- 目標11: 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にすること
- 目標12: 持続可能な消費と生産のパターンを確保すること
- 目標13: 気候変動とその影響に取り組むため、緊急の措置を講じること
- 目標14: 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用すること
- 目標15: 陸上生態系を保護、回復し、その持続可能な利用を推進すること、また、森林を持続可能な形で管理し、砂漠化に取り組み、土地の劣化を食い止め、逆転させるとともに、生物多様性の損失に歯止めをかけること
- 目標16: 持続可能な開発に向けて安全で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築すること
- 目標17: 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させること

MDGsとSDGsの比較



開発目標	MDGs	SDGs
極度の貧困と飢餓の撲滅	半減	終止符を打つ 福祉の推進
普遍的初等教育の達成	すべての子どもが全課程修了	生涯学習の機会を推進
ジェンダー平等の推進と女性の地位向上	すべての教育レベルで男女格差を解消	ジェンダーの平等を達成 女性のエンパワーメントの実現
乳幼児死亡率の削減	1/3に引き下げ	健康な生活を確保 福祉を推進
妊産婦の健康の改善	死亡率を1/4に引き下げ リプロダクティブ・ヘルスの完全普及	健康な生活を確保 福祉を推進
HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止	蔓延防止	保健・衛生状況を改善
持続可能な環境の確保	安全な飲料水・衛生施設へのアクセス不能者を半減	海洋と海洋資源の持続可能な開発 自然環境の保護 包括的社会の推進 司法へのアクセスの提供 等
開発のためのグローバル・パートナーシップの推進	貿易と金融システムの構築 開発途上国のニーズの取り込み 民間セクターとの協力	持続可能な開発手段を強化 グローバル・パートナーシップを 活性化

以下の項目もSDGsの達成目標として提案されている:

- ・安全な飲料水・衛生施設へのアクセスと持続可能な管理を確保
 - ・経済成長、生産的な完全雇用、ディーセント・ワークを推進
 - ・近代的エネルギーへのアクセス確保
 - ・インフラ整備、持続可能な工業化の推進
 - ・国内と国家間の不平等を削減
 - ・都市と人間の居住地を持続可能にする
- …等

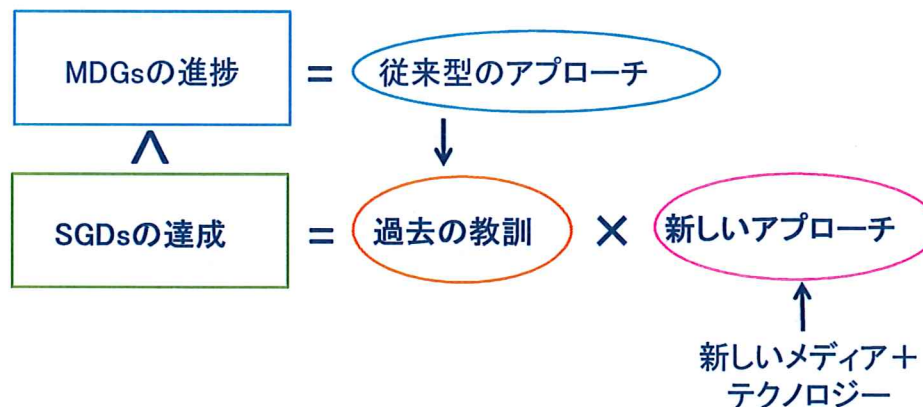
MDGsでも達成できなかった目標を、SDGsでハードルをあげて達成できるのか？

13

SDGs達成のカギ



従来の方で達成できなかった開発目標については、
方法を変える必要がある



14

MDGsの教訓



- シナジー効果を活かした支援を進める
 - ジェンダー平等と女性のエンパワーメントは他のMDGsへの波及的な効果をもたらす
 - 教育はすべてのMDGsの達成を下支えする
 - 主な感染症の予防は、幼児と妊産婦の健康を改善し、生産性の向上に貢献する
- 国毎に開発の進捗を滞らせる根本的な問題に集中して取り組む
 - MDGs Acceleration Framework (MAF)の知見を活かす

15

新しいメディアとテクノロジー



過去

- インターネット普及率:
9.2% (2000年)
- パソコン普及率:
26.2台/100人 (2005年)
- 携帯電話利用率:
16.1台/100人 (2000年)
- SNS: なし(2000年)

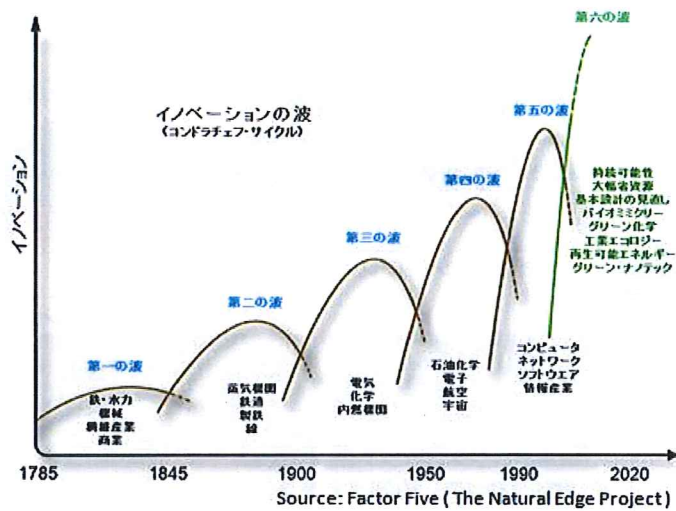
現在

- インターネット普及率:
40.4% (2014年)
- パソコン普及率:
40.7台/100人(2012年)
- 携帯電話利用率:
95.5台/100人(2014年)
- SNS:
 - (1)Facebook ユーザー数:
約12.8億人(2013年)
 - (2) Twitter ユーザー数:
約2億4100万人(2013年)

出典: ITU HP, Facebook HP, Twitter Annual Report

16

SDG達成を可能とするには？



17

新しいメディアとテクノロジー



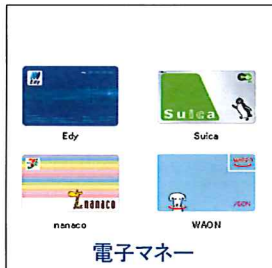
	過去(2005年)	現在(2014年)
パソコン普及率 先進国/途上国	26.20% 55.5%/14.6%	40.7% (2012年) 75.5%/27.6% (2012年)
インターネット利用率 先進国/途上国	15.8% 約6億1600万人/約4億800万人	40.4% 約9億8100万人/約19億4200万人
携帯電話加入率 先進国/途上国	33.9% 約9億9200万人/約12億1300万人	95.5% 約15億1500万人/約52億人
SNS	なし	(1) Facebook ユーザー数: 約12.8億人(2013年) (2) Twitter ユーザー数: 約2億4100万人(2013年)

出典: ITU HP, Facebook HP, Twitter Annual Report

18

新しいメディアとテクノロジー

21世紀に生まれた
テクノロジー



スマートフォン&タブレット端末



クラウド・コンピューティング



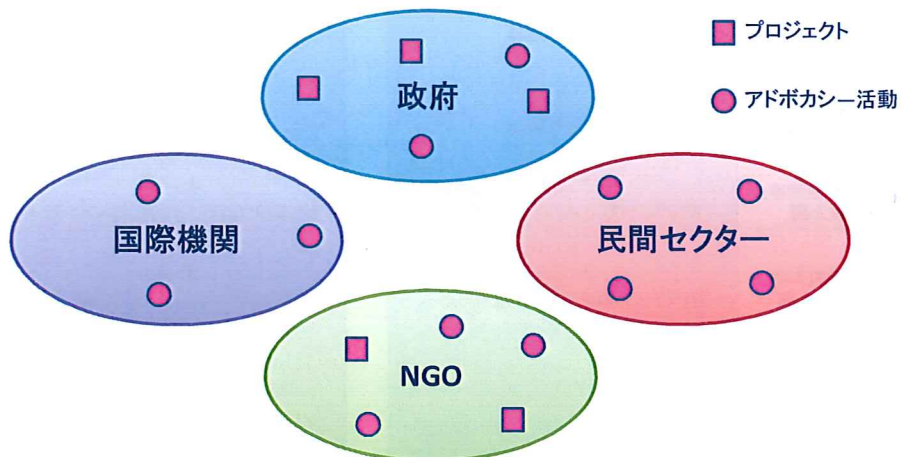
GPS



LED ソーラーランタン(青色LED)

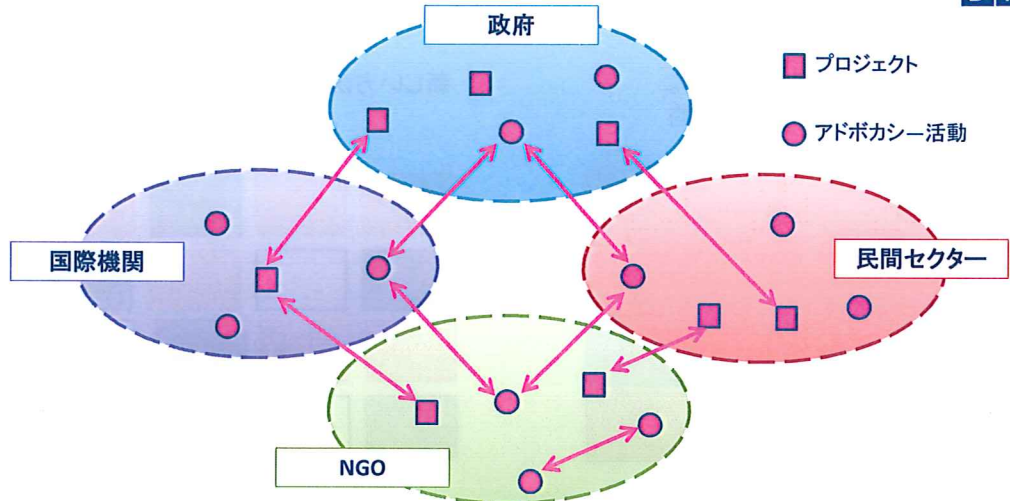
出典: Apple Inc. HP, ソニー株式会社HP, UPTIMEIT HP, UNDP HP, Panasonic HP

従来型のアプローチ



主たるアクターは関係機関・団体であり、個人は組織を通じて目標達成に貢献

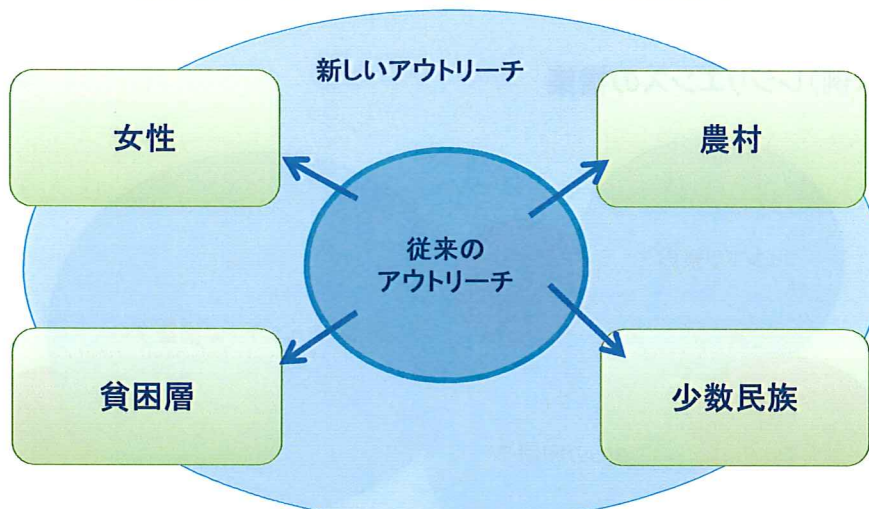
新しいアプローチの可能性



関係機関・団体は引き続き役割を果たしつつ、個人レベルでも知見、アイデアを共有することにより、組織の垣根を越えた斬新な取り組みが可能に

21

新しいアプローチの可能性



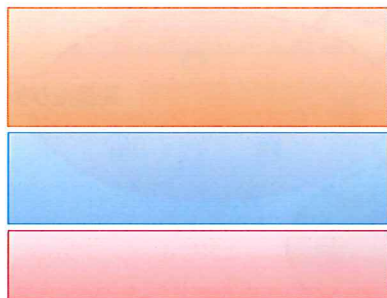
新しいメディアとテクノロジーによりアウトリーチがひろがり、これまで支援できなかった人口層にも届くように

22

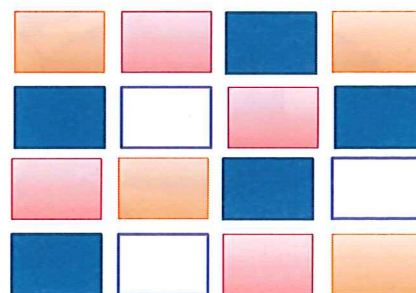
新しいアプローチの可能性



従来型: 組織単位の大きな
知見・知識の集約



新しい方法: 組織と個人それぞれの
知見・知識の集約



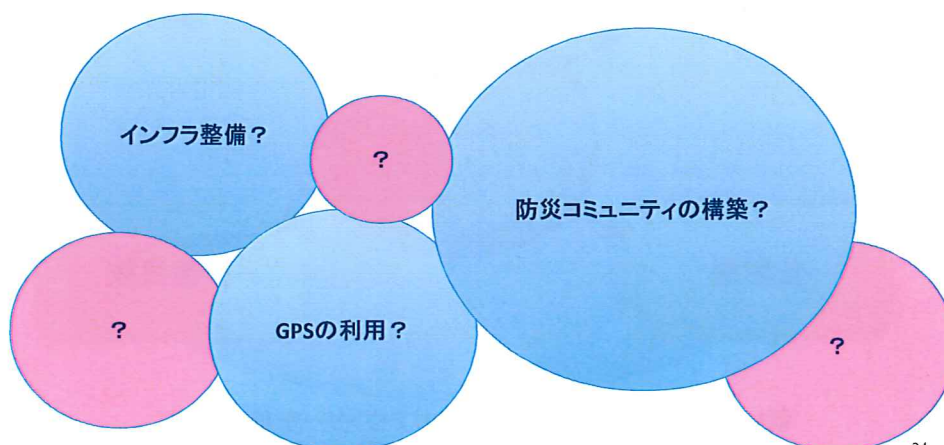
開発支援における知の集積が容易に

23

新しいアプローチの可能性



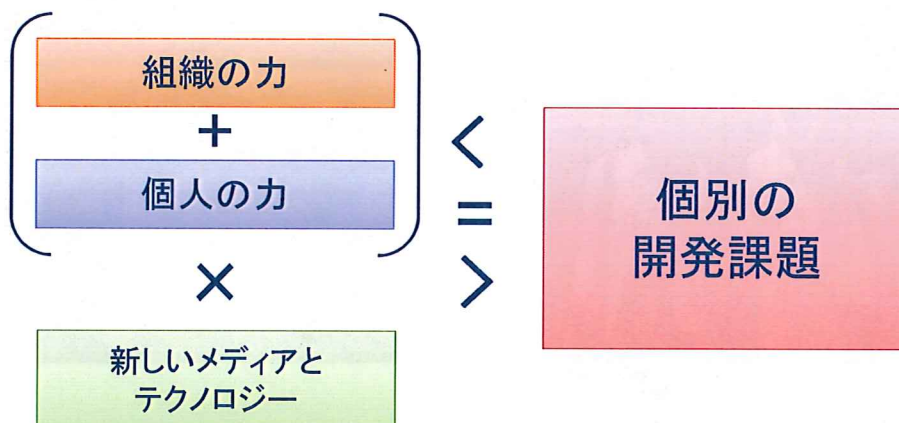
(例)レジリエンスの構築



24

SGDsの達成には・・・

新しいアプローチ



25

日本による国際機関を通じたチャド支援

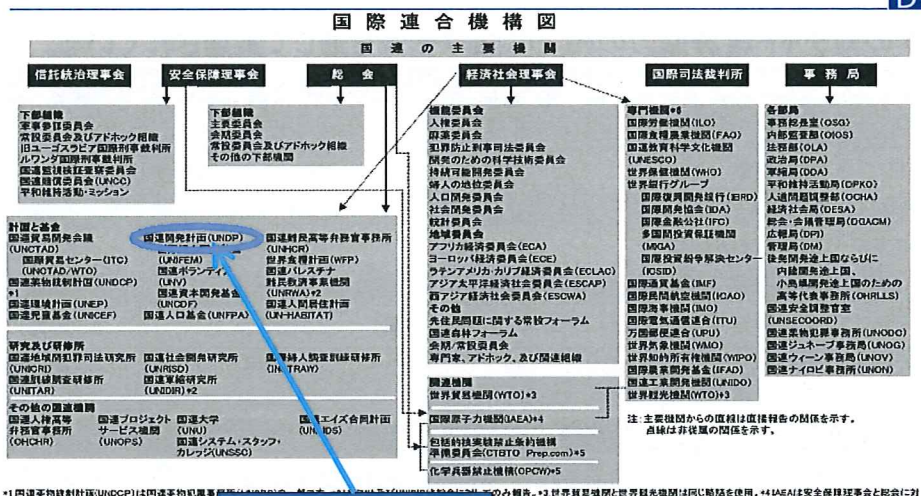
日本の対チャド経済協力の殆どは国際機関を通じて実施されている。

◇国連経由・連携の例(2004～2013年度実績)

FAO	砂漠バッタ対策事業に対する支援	2004年度	3.3億円
WFP	食料援助	2006～2013年度	計20.4億円
UNMAS	地雷除去計画	2007～2008年度	計17.59億円
UNICEF	ポリオ撲滅計画	2008年度	2.18億円
UNODC	刑事司法・法執行能力向上計画(サヘル7カ国)	2003年度	6.42億円
UNDP	平和の定着とグッドガバナンス(サヘル5カ国)	2012年度	1500万ドル
UNDP	人間の安全保障とコミュニティ回復能力強化(サヘル4カ国))	2013年度	530万ドル
国連人間の安全保障基金			
UNDP, UNICEF, UNFPA	紛争後のチャドにおける持続可能な移行に向けたマルチセクター構想に基づくコミュニティの強化と再生	2013	2億5200万円



国連システム概要: 国連システム内でのUNDPの位置付け



*1 国連薬物犯罪計画(UNDCP)は国連薬物犯罪事務所として報告。*2 TETO Prep ComとOPGWは総会に対して、それぞれが互いに協力する自治組織である。*3 世界貿易機関と世界観光機関は同じ略称を使用。*4 IAEAは安全保障理事会と総会にそれぞれ報告。*5 TETO Prep ComとOPGWは総会に対して、それぞれが互いに協力する自治組織である。

UNDPの概要と活動の特色

特色: 国連開発グループ(UNDG)と常駐調整官(RC)



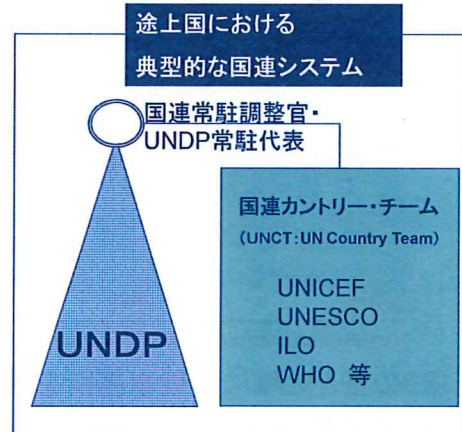
国連開発グループ

UN Development Group(UNDG)

- 国連改革により設置(1997年～)
- UNDP総裁が議長
- 32国連機関(基金・計画・専門機関)
- 国連システム内の開発支援活動を調整

国連常駐調整官制度

Resident Coordinator(RC)



UNDPの概要と活動の特色



キャッチフレーズ: “人々を力づけ、国々をたくましく”

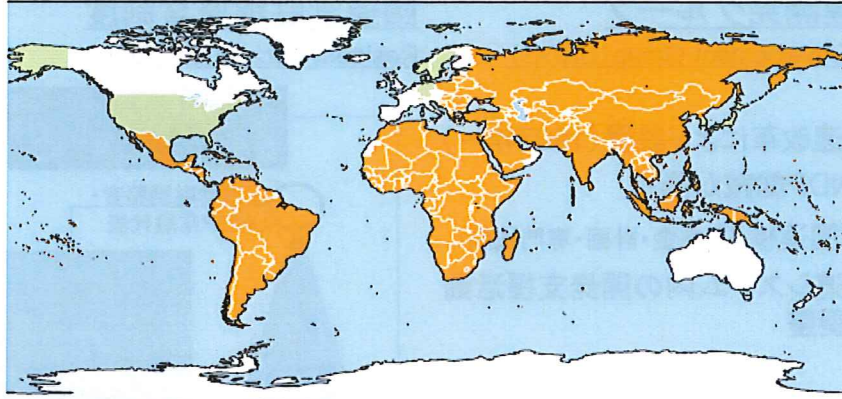
- 1966年に設立(本部: ニューヨーク)
- 加盟国: 191国・地域
- 総裁(Administrator): ヘレン・クラーク
- 執行理事会(Executive Board): 36カ国(任期3年で毎年3分の1ずつ改選)
- 年間予算約50億ドル
- 職員約7,000名
- 邦人職員82名(2014年10月現在)



*Empowered lives.
Resilient nations.*

UNDPの概要と活動の特色

特色: 活動の普遍性と継続性

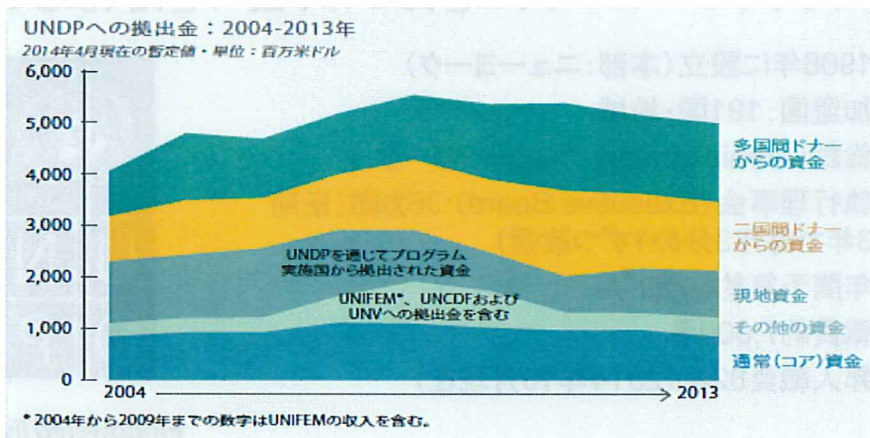


■ UNDPが開発活動を実施する国・地域 ■ UNDP本部・連絡事務所等の所在国 (米国にはUNDP本部、ドイツにはUNV本部が所在)

- 129の国と地域に常駐事務所を設置
- 177の国や地域でプロジェクトを実施

UNDPの概要と活動の特色

財政基盤1



出典: 2013-2014 UNDP年次報告書

UNDPへの上位拠出国 財政基盤2



2013年のUNDP総収入
UNDPへの拠出総額上位30か国・2014年4月現在暫定値・単位：米ドル

ドナー国 ¹ (総額ベースの順位)	通常資金	その他の資金	合計
日本	80,472,261	301,146,223	381,618,484
ノルウェー	133,235,992	100,413,812	233,649,804
米国	79,083,000	140,360,232	219,443,232
英国	85,470,498	133,826,385	219,296,883
スウェーデン	84,637,894	103,145,537	187,783,431
オランダ	74,385,511	71,611,029	145,996,540
カナダ ²	93,542,907	33,779,449	127,322,356
ドイツ	29,852,136	85,371,391	115,223,527
スイス	62,844,542	50,127,760	112,972,302
デンマーク	56,535,892	44,795,946	101,331,838
韓国	5,500,000	73,201,366	78,701,366
オーストラリア ³		64,729,076	64,729,076
フィンランド	28,679,213	17,609,056	46,288,269
フランス	17,682,476	4,887,867	22,570,343
ベルギー	15,298,013	4,639,288	19,937,301
アイルランド	11,366,539	4,318,640	15,685,179
ルクセンブルク	4,002,714	9,067,419	13,070,133
中国 ⁴	3,800,000	6,353,045	10,153,045

出典:2013-2014 UNDP年次報告書

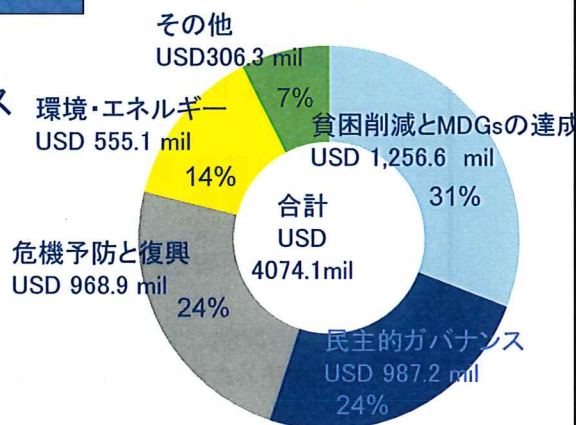
UNDPの概要と活動の特色 概要:重点活動分野



3つの重点活動分野

1. 持続可能な開発プロセス
2. 包摂的で効果的な民主的ガバナンス
3. 強靱な社会の構築

プログラム支出の内訳:分野別
(2013年)



出典:UNDP

日本とUNDPの連携 現場における連携事例



アフガニスタン: 非合法武装集団の解体プログラム
 パキスタン: 洪水災害緊急支援
 スーダン: 選挙支援
 ケニア: 三洋電機とのソーラーランタン普及の事業化調査



ガーナ: UNV・IFPG 事業卒業生による平和構築研修センターの能力開発
 フィリピン: UNV 日本人プログラムオフィサー
 イラク: ハラバジャ母子保健病院オープニングセレモニー
 コンゴ民: 警察の機能強化に対する JICA との連携

ポスト2015とビジネス: インクルーシブビジネス



インクルーシブビジネス:
 貧困層をビジネスのプロセスにおいて
 以下4つの役割にとり込むこと

1. 供給者・製造者
2. 消費者
3. 起業家
4. 雇用者・労働者

短期的な利益や収益向上の先にある、
 ビジネスと貧困層両方の相互利益を創造する

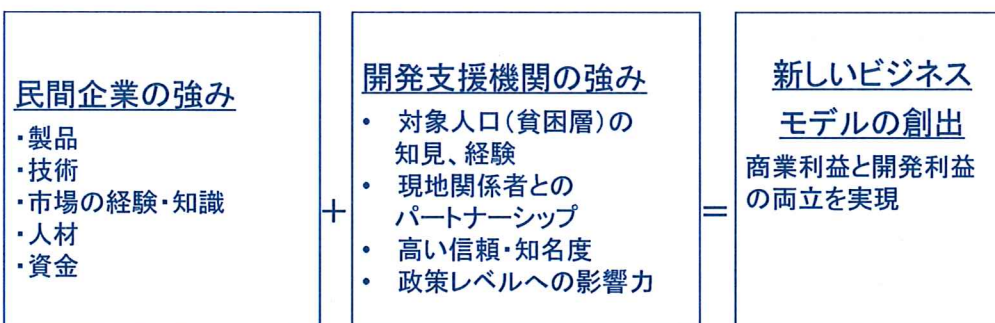
ポスト2015とビジネス：
インクルーシブビジネスにおける貧困層の4つの役割



貧困層の役割	企業の利益	貧困層の利益
供給者/製造者	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンの強化 ・コスト削減 ・製品の改良 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入増加 ・技術開発 ・コミュニティのエンパワーメント
消費者	<ul style="list-style-type: none"> ・新市場の開拓 ・収益の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産性と生活の質の向上 ・コスト削減 ・選択と発言
起業家	<ul style="list-style-type: none"> ・規模拡大と成長の早期達成 ・市場浸透、セールス拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入機会 ・技術 ・ステータス
労働者	<ul style="list-style-type: none"> ・労働意欲があり費用対効果の高い労働者 ・誠実で離職率の低い従業員により雇用や再訓練の費用削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善された収入と暮らし ・特定の職業技術の習得 ・ステータス

37

ポスト2015とビジネス：
世界を早く・大きく変えるパートナーシップを構築する



民間企業と開発支援機関の強みを組み合わせ、
新しいビジネス・モデルの構築を目指す

38

ポスト2015とビジネス：
UNDP-企業連携・コンセプト



	企業	UNDP
強み	<ul style="list-style-type: none"> 商品、技術 ビジネス知識 経済データ 資金 人材 雇用や所得向上への直接的効果利益ベースのコミットメント(中長期) 	<ul style="list-style-type: none"> 公正・中立なパートナーとしての高い信頼 政府・地元企業、市民社会との強い関係 市場・対象人口に関する豊富な知見 政策・規制レベルへの影響 グローバル・ネットワーク&ナレッジ・マネジメント 高い知名度
課題	<ul style="list-style-type: none"> 現地の知見 社会的ニーズの把握 政策・規制への対応 利害関係者との交渉 知名度、信頼性 	<ul style="list-style-type: none"> 自前の資金・技術に限界 プロジェクト・ベースでのコミットメント(短期)



ビジネス行動要請イニシアティブ
Business Call to Action (BCtA)



Business Call to Action (BCtA): ミレニアム開発目標(MDGs)達成に向けて、商業利益と開発利益の両方を追求するビジネス・モデルの構築に取り組む企業によるネットワーク

- オーストラリア国際開発庁 (AusAid)
- オランダ外務省
- スウェーデン国際開発協力庁 (Sida)
- 英国国際開発省 (DFID)
- 米国国際開発庁 (USAID)
- 国連開発計画 (UNDP)
- 国連グローバル・コンパクト



開発インパクト

十分なサービスを受けていない人々を企業のバリュー・チェーンに組み込むこと。あるいは、低所得層の消費者に適切で安価な商品とサービスを提供するということ。

コアビジネス

企業のコアコンピテンシーを用いて、持続可能な事業にすること。

イノベーション

企業にとって“新しい”ビジネスアプローチであること。これまでに達成されていない方法で、市場にアクセスしたり、サービスを提供できるようにすること。

測定可能であること

予定する事業・開発成果へのSMART目標の適用。

※SMART: Specific(具体的)、Measurable(測定可能)、Achievable(達成可能)、41 Realistic(現実的)、Time-Bound(期限を定めた)

⇒ 日本企業8社 (全104社) 42

Let's Work on it together!



Thank you.